

国勢調査に御協力を

10月1日0時を期して行われる国勢調査は、国内人口を正確に調査するのが一番の目的です。

調査員が各戸を巡回されましたら、確実に記入と間違いないの申告をお願いします。

広報 **みのかも**

1960年(昭和35年)
9月10日
発行所
美濃加茂市役所
編集人
秘書課長 小藤 榮
印刷所
可茂新聞社

海外移住の時間

—日本短波放送—
海外移住を希望し関心をもつておられる方のために海外協会が日本短波放送毎週火曜日の午後6時15分より15分間、海外移住の時間で放送されています。ご相談のある方は市農産課にでも気軽に立ち寄り下さい。

永三回定例市議会

一般会計一、七七一千円追加

学校安全会共済掛金
天災融資利子補給など

第三回定例市議会は、八月十六日開催せられ、一般会計、特別会計の追加更正予算を初め、議案推進の学識経験者である農業委員の推薦などを可決した。以下第三回定例市議会の概要は次のとおりであった。

八月十六日	学校児童、生徒の学校における負傷、疾病などの共済分開催し、冒掛金一二六千円を計上。	受けることになった。
頭小島助役より挨拶があった後、提出案十一件につき、いずれ可決され年十五分第三回定	四月より学校安全公法が施行され小中学校等義務教育学校の児童、生徒が学校で日射病、溺水、集団中毒皮膚炎などの疾病や負傷にかゝつた場合、腐疾、死亡等の場合には、必要な医療や給付をして、大抵は児童	保育所園児のおやつ代等四一八、二〇〇円
じ、続いて全		四月より保育所園児にたいする国の措置費等でおやつを出すことなどが認められ五五四名の市内園児に喜ばれることになった。
		へ英融資利子補給三七七千円昨年の伊勢湾台風の被害を受けた農家の天災融資

に改修される。

V市農業委員会委員推薦に
ついて

農業委員会法第十二条第三
号の委員である学識経験
者として議会で次のとおり
推薦した。渡辺栄一（太田
松尾勝次郎（山之上） 酒田
麻夫（三和） 森田順一（旭
茂野） 大竹憲太郎（蜂屋）

国道蒲郡―岐阜線改修

加茂野地内の改修と
十三米道路を国道に編入

関街道といわれる二級国道に次のとおり進められ道二四八号線郡―岐阜間の市内改修工事として本年【加茂野地内】加茂野地

渡辺市長を衆議院選に推薦

市議会全員協議会

第三回京列市議会議案提出議案審議が全部終了したので、そのまゝ、全員協議会にきりかえて、井戸総務課長より市庁舎の建築について、

進む

新庁舎建設順調に



市国民健康保険健全な運営

県下の都市で第二位の保険料収納成績

昨四月一日より全市一斉に実施した医療保障による明るく健康な家庭を築く国民健康保険はその後順に推移し、利用者も昨年四月一七六八件でありましたが、本年四月には二八八九件と増加するなど、国民の恩恵に浴する人々が、運営の基礎料の収納は各の協力により、第二位の九八、八、四円の残で僅かではありますが、一、三六〇千円余の黒字と

日、町政であり健全な運営がなされています。この町保健課にて昭和三十四年度決算を集計した結果は、

保険料六、九〇三、三二五円
 保険料の徴収率は九八・八
 未納分は約六万四、〇〇〇千円
 庫負担金五、七七五円
 補助金一一、二〇〇千円
 会計繰入金一、三〇〇千円
 その他雑収入合計一四、一〇一、三六〇

支出
 役所費一、五七三、三三〇円
 療養給付費一、九九七、七〇〇円
 療養費一四、五五〇円
 納付金二、三三三、五五〇円
 その他雑支出、合計一四、一八〇、三三三、五五〇円、差引一、三六〇、三三三、五五〇円

区画整理保留地の競売

今回事では太田駅前通り東土地区画整理事業の保留地を次のとおり第1回の競売をいたします。

1. 競売の日時場所 昭和95年9月19日午後1時より
美濃加茂市産業会館

位	置	地 目	地 積
14	ブロック内 19米道路に直接	宅 地	29坪95
20	区画道路15号線に直接	〃	68坪71
25	区画道路10号線に直接	〃	58坪66
25	〃	〃	44坪98

1. 競売の方法 入札
なお詳細については土木課にお問合せ下さい。

牧野に名古屋営林局直営苗圃

わが国唯一の規模に増成計画

昨年米より接渉されてい
た名古屋営林局直営苗圃は
他に土地無償提供などの候
補地があつたなかで市内牧
野緑ヶ丘に決定し、一六
エタール(十二町歩)の
買収も終り四千万円を投入
してスプリングラーなどの
畑地灌漑を始め近代的施設
を完備し道路網をめぐらし
て明春には播種することじ
なつたが、将来さらに巨額
を投じて拡張し営林局とし
てはわが国唯一の規模をも
つ苗圃にする計画である
という。
当初より誘致に努力しし
る米田用水理事長岩井井
氏は「将来農村の副業の増
進的な機関とし、また当初
常備自人を必要とする労働
力も農村の余剰労働を吸収
して行なうのは委託苗圃な
どとしたりして多角経営の
端としたりして本地地農産
物を産出させ、米田用水に
経済に寄与出来れば幸いぞ
と思います」と語つてい
られる。

演劇研究サークル
アリの会会員募集

この地方の文化を向上させるためには素人でも多くの会員の参加をお待ちしています。

農業委員會名簿

8月27日開催（改選後最初）

理事推薦】

山田	肇(山之下)
〇堀地	省三(加茂野)
〇森	勝(下水田)
野呂	徳雄(蜂屋)
日比野	隆(古井)
渡辺	英作(〃)
大崎	登喜多(伊深)
熊崎	兼松(太田)
〇木沢金工	工門(三和)
【選任委員】	議(推薦)
渡辺	栄一(太田)
酒向	麻夫(三和)
森田	順一(加茂野)
〇松尾勝次郎	(山之下)
〇大竹響太郎	(蜂屋)

郷土の
山
水

—その1—
(小栗社会教育課長)

中仙道と蜀山人

わが国の駅伝の制は中古以来のもので、中仙道も十二、三百年の歴史をもつています。此の長い歴史の中で、どれだけの人が通つたことでしょうか。人宮様も、且原益軒も、幾多の諸大名も……そのうちで最も庶民的であつた蜀山人と中仙道について、そのあらましを探つてみたいと思います。

……太田南畝一蜀山人と云ふ知らぬ人はあるま

の河原をつたひ、小石栗りの多原を行く。所々に小松生ひたり。太田川を渡るには一町ばかり川上より舟に乗るに、流れ急にし、目くるめんばかなりなり。此の川は木曾



木曾



